2/16～22

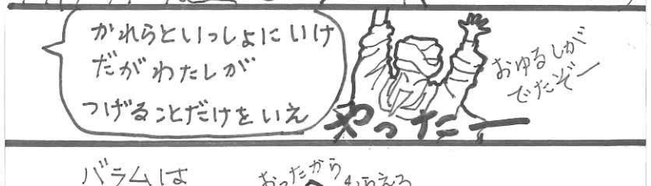
# まねっこ

なまえ

---

2/16 神のみこころは明らかなのに

(げつようび) おいのり → 民数記 22:12,15～19




バラムは神さまのみこころをしっていたけどしたがわず

じぶんのよくぼうをえらんだんだ

じぶんのよくぼうにしたがわず
神さまにしたがえますように

---

2/17(火) 民数記22:31～38 心の目が覆われて見えない

---

2/18(水) 「神の祝福はゆるがない」

民数記 23:1-2, 11-13, 20, 27

イスラエルのたみ…
なんとおおぜいなのだ…
おそろしい…
わがモアブにせめてくるのか??
あの民を呪ってやろう…
バラムをよべ!!
バラムよ、あれがイスラエルだ、さあ呪え!!

ひとつめの山で

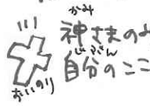
イスラエルの民を祝福！
神が祝福している

またべつのところから

イスラエルの民を祝福！
神が祝福している

呪うために 7つの祭壇に牛や羊のいけにえをそなえ 大やかりにじゅんびしたのに！
場所もかえてみたのに！

自分の願いや祈り方でこりかたまった
バラク王は神さまのこころをきくことができません。
そして、自分が思うようになるために
もうひとつ別の場所へ行くのです…




神さまのみこころはゆるぎません。
自分のこころでいっぱいにならず、神さまのこころをきくことができますように。

---

2月19日(木) 民数記24:5,6,7

『神さまが守ってくれていた！』

モアブの国のバラク王は、バラムに、イスラエルをのろうように3回ためしてみましたが

ぜんぜんうまくいかなかったので、あきらめました。

そして、神さまの霊がバラムの上にのぞんで、イスラエルを祝福しました。

のろいによって、イスラエルをやっつけようとしたモアブの王さまバラクのたくらみは、神さまの守りによって、失敗におわりました!!!

神さまは、イスラエルの民が知らないところでも、守ってくださっていたんだネ!!

考えよう 『あっ、あの時、神さまが守ってくださっていたんだ!!』ってことあった??
思い出して、神さまにかんしゃしよう♥ おいのり。

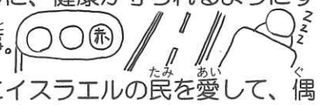
---

2/20(金) 偶像礼拝をしない！

おいのり♡ 民数記25:2～3, 7～8

みんなは親や先生から言われてしっかりと覚えているルールはある？ rule

「赤信号を渡らない」や「夜は早く寝よう」とか…そのようなルールはみんなが事故にあってケガをしないように、健康が守られるようにするための大切な事。




神様は同じようにイスラエルの民を愛して、偶像礼拝をしないように(=他の神様を拝まないように)しっかりと教えて下さったのに、知っていてルールを破って裁かれた人がいました。みんなを守ってくれる神様のことばを守れるように祈っていこう！！

**お祈り 神様に従って、歩めるように助けて下さい。**

---

2月21日(土) 民すうき26しょう2せつ

神さま 「今元気な男子は何人いる？」

40年ぶりにしらべます!!

あらの荒野でたおれた人たちがいても

そこでおわり！じゃなくて、ここからまた次のみんなとつづけようと思って神さまはきいたんだ。

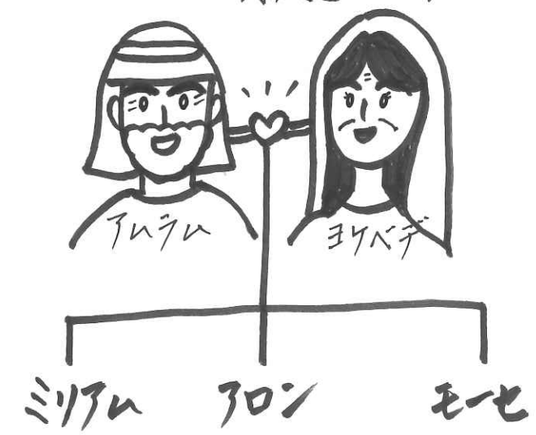
失敗しても、またそこからはじめようっていってくれているよ。

まちがっても、つらくても
やりなおしさせてくれる
神さま、ありがとう！

---

2/22(日) モーセたちの親

民数記26:59




**お祈り**

イエス様、ぼくたち私たちにもお父さんとお母さんがいて愛されていることを心から感謝します。